

別記様式第1号の2の2の3 (第4条の2の8、第51条の16関係)

- (1) 防火対象物 管理権原者変更届出書  
防災管理対象物

(3) 尼崎市 ○ 消防署長 殿		(2) 令和○年○月○日		
		(4) 変更前の管理権原者		
		住所 <u>尼崎市○○町○丁目○番○号</u>		
		氏名 <u>○○株式会社 代表取締役 消防 太郎</u>		
		電話番号 <u>06-1234-5678</u>		
(1) 下記のとおり、 <input checked="" type="checkbox"/> 防火対象物 の管理権原者を変更したので届け出ます。 <input type="checkbox"/> 防災管理対象物				
記				
防火対象物 又は 防災管理対象物	所在地	(5) 尼崎市○○町□丁目××番++号		
	名称	(6) ○○ビル		
	複数権原の場合に管理権原に属する部分の名称	(7) ○○尼崎店		
	用途 <sup>※1</sup>	(8) 飲食店	令別表第1 <sup>※1</sup>	(9) (3) 項口
(10) 変更後の管理権原者	住所	尼崎市○○町□丁目×番+号		
	氏名 〔法人の場合は、名称及び代表者氏名〕	○□株式会社 代表取締役社長 尼消 太郎		
	電話番号	06-8765-4321		
特例認定を受けた年月日	(11)	<input checked="" type="checkbox"/> 防火対象物	令和○年 ○○月 ○○日	
		<input type="checkbox"/> 防災管理対象物	年 月 日	
変更年月日	(12)	令和○年 ○○月 ○○日		
その他必要な事項	(13)			
受付欄 <sup>※2</sup>		経過欄 <sup>※2</sup>		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 □印のある欄については、該当の□印にレを付けること。  
 3 ※1欄は、複数権原の場合にあっては管理権原に属する部分の情報を記入すること。  
 4 ※2欄は、記入しないこと。

防火対象物・防災管理対象物管理権限者変更届出書記入例

※正副2部の提出が必要です。

項 目	記 入 要 領
(1) 防火対象物・防災管理対象物	防火対象物又は防災管理対象物のいずれかの該当するものにレ点を記入します。
(2) 年月日	消防署の窓口に提出する日を記入します。
(3) 宛名	宛名は、防火対象物等を管轄する消防署長（中・東・西・北）となります。
(4) 変更前の管理権原者	1 変更前の管理権原者の住所、氏名、電話番号を記入します。 2 法人の場合は、法人の住所、名称及び代表者の職・氏名を記入します。
(5) 所在地	防火対象物等の所在地を記入します。
(6) 名称	防火対象物等の名称を記入します。
(7) 複数権限の場合に管理権原に属する部分の名称	1 複数権原の場合に管理権原に属する部分の名称を記入します。 2 テナント等の名称のあとに入居する階数を（ ）書きで記入します。 (例) ○○屋（1階）
(8) 用途	1 防火対象物の用途を記入します。 2 複数権原の場合にあつては管理権原に属する部分の情報を記入します。 (例) 事務所、工場、複合用途
(9) 令別表第1	1 防火対象物の用途を消防法施行令別表第1に掲げる用途区分により、どの項に該当するか記入します。 2 複数権原の場合にあつては管理権原に属する部分の情報を記入します。 (例) 物品販売店「(4) 項」、複合用途「(16) 項イ又はロ」。
(10) 変更後の管理権原者	1 変更後の管理権原者の住所、氏名、電話番号を記入します。 2 法人の場合は、法人の住所、名称及び代表者の職・氏名を記入します。
(11) 特例認定を受けた日	防火対象物又は防災管理対象物のいずれかに該当するものにレ点を記入し、特例の認定の効力が生じた日を記入します。
(12) 変更年月日	管理権原者の変更があつた日を記入します。
(13) その他必要事項	その他必要事項があれば記入します。